



ながやと

渋谷区立長谷戸小学校
令和2年6月号
校長 佐藤 公信

学校再開に向けて

校長 佐藤 公信

6月を迎え、東京では暑い日が続きますが、沖縄や奄美地方は、もうすでに梅雨入りしているようです。学校の校庭の芝生は、とても青々として鮮やかです。校庭を吹き抜ける風は爽やかで、心地よく感じられます。校庭も準備万端。学校が始まり、子どもたちが戻ってくる日を、今か今かと待ち望んでいました。

分散登校という大変限られた条件の中、制約も非常に多くありますが、ようやく学校が再開しました。保護者の皆様、地域や関係者の皆様には、長期にわたる臨時休業と、お子さんの外出自粛などにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。これほど長い期間、子どもたちが家の中で過ごすことは今までになかったことです。子どもたちは新しい教科書を手にしては、学校が始まったらやりたいこと、頑張りたいことなど、たくさんのことを思い描いていたことでしょう。そして、いよいよ、その時が来ました。子どもたちには、しっかりと歩んで、一つ一つ夢を実現してもらいたいと思います。

担任、副担任は、コラボノートの活用やオンライン学級活動などで子どもたちと関わり、元気な姿を確認することができて、ほっと胸をなでおろしています。通信状態の不具合で、ご不便やご心配をおかけしたこと、申し訳ございませんでした。教職員はこの休業期間中、学校再開に向けて準備に取り組んできました。学校生活での感染防止のため、朝登校してからのこと、休み時間の遊び方、給食など様々な場面を想定して話し合いを何度も重ねてきました。今後も、何よりも子どもたちの安全を第一に考えてまいります。

学校再開後、まず大切なことは、子どもたちが遠ざかっていた学校生活のリズムを取り戻し、以前の様な基本的な生活習慣を確立することです。一步一步、焦らず、慌てずに徐々に慣らしていかせたいと思います。学習では、家庭での学習で培ったこともベースにして、新学年での学習内容に取り組んでもらいます。教職員一同、分かりやすい授業、楽しく取り組める授業を目指して、日々努めてまいります。

子どもたちの満面の笑顔、はじける笑顔が見られることを、教職員一同、とても楽しみにしております。保護者、地域の皆様には、これからもご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。